



私は父を10年前に肺癌で亡くしました。父が医師より病気の告知を受けた当日の夜、私の元に説明用紙を持ってきて「この説明の通りなのか？」と質問をされ、看護師であるが故に父の命が長くないことを悟ってしまいその場で泣いてしまったことを今でも鮮明に覚えています。皆さんはこの話を聞いて「看護師なのだからいずれ別れの時が来るその時まで専門職のノウハウを駆使してあれこれケアできたのでは？」と思われるのではないのでしょうか？結果は…日々の忙しさに翻弄され面会にもなかなか行けず育ててもらった感謝の気持ちも伝えられないまま見送ることになってしまいました。私は当時、こちらの病院には勤務していませんでしたし、自分が置かれていた状況からはどうしようもできず後悔はありませんが悲しみでしかありません。皆さんはどう考えますか？

緩和ケア私の仕事

総合事務

林 繭



2025年5月から、緩和ケア病棟の担当事務になりました入院医事課の林と申します。主な業務として、患者様の入院費の計算などの請求業務を行っています。

緩和ケア病棟を担当するようになって感じたことを2つご紹介させてください。1つ目は、月に一度の病棟運営会議で先生や看護師さん・薬剤師さん・リハビリ療法士さんなど現場の方々とお話をさせていただき、皆さんの緩和ケアに向き合う熱い思いが伝わってくることです。その思いを少しでも反映できるような議事録作成を頑張っています。2つ目は亡くなられた患者様のご家族と接する緊張感です。病棟でお見送りがあった際にご家族を病院出口までご案内させていただいています。エレベーターを待つ間に病棟スタッフの方がご家族に声をかけている姿や、ご家族が患者様への思いを伝える場面に、自分がうかがって良い立場なのかなと緊張しながら同席させてもらっています。そこからは私ひとりのご案内になります。道すがら、先生方やスタッフの方々への患者の言葉をお話して下さるご家族も多くいらっしゃり、病棟に関わらせてもらっている者として非常に嬉しく感じています。

最後になりますが、会計等に関してご不明な点がありましたら、病棟事務にお声がけください。よろしくお願いいたします。

テラス新聞写真コンテスト開催しました



優秀作品賞：仲よし3兄弟



グルメ賞：はじめて作りました！

テーマ「冬・ほっこり」

な作品を1月から2月にかけて応募しました。患者様、ご家族、スタッフから計38作品の応募がありました。応募作品の中から投票と編集部審査会にて優秀賞と4作品を選出いたしました。



ほっこり特別賞：冬山のらいおん



努力賞：いい湯だな

埼玉協同病院東5階緩和ケア病棟のホームページは

こちらからもご覧になれます。



今後のイベント予定

・2/17

節分コンサート

緩和ケア・テラス新聞⑧

埼玉協同病院東5病棟

2026年2月号

